

岡山の現代舞踊を担う次世代ダンサーの育成

岡山県現代舞踊ジュニア育成実行委員会

活動の目的

岡山県の舞踊芸術（モダンダンス）の振興をはかり、特にジュニア層と未来を担う若い層を育成し県民文化の向上・発展を目的とする。そして、この活動を通して、向上心を持ち舞踊の質を高めていく精神を育て、豊かな人間形成を育み、青少年の健全な育成を図る。審査員には著名な舞踊家を招き、アドバイス及び評価をいただくことにより、より一層の向上を図る。また、県内の皆様に舞踊に真摯に取り組み挑戦する若い力を見ていただき、喜んでもらう機会を作る。

活動の内容及び経過

第3回おかやま現代舞踊フェスティバルを3月31日（土）、天神山文化プラザ1Fホールにて開催。述べ47名の出場者と来場者200名。

2018年1月5日～1月31日の期間で出場者を募集した。今回から審査の対象としないアドバイスのみのチャレンジを増設した。コンクールに参加する前段階として、とてもよい場となった。審査対象（コンクール）部門は、グループ部門、ソロ部門（幼児～小学2年生、小学3年生～小学6年生、中学1年生～高校3年生、一般）とし、それぞれに金賞・銀賞・銅賞・入賞を決定した。

活動の成果・効果

岡山県内の現代舞踊のレベルアップを目標に2016年4月3日に第1回を開催して今回で第3回目になり、1年ごとにレベルがあがっているのが目に見えて感じられている。コンクールという目標が明確であることが、出場者にとって励みになり意欲をもたらした結果だと思われる。惜しくも賞を逃した出場者も次回に向けて頑張ろうと前向きに努力して行くという、素晴らしい結果となっていると思う。審査員の先生方からも、年を追うごとに成長が見られ、感動してくださった。このフェスティバルを経て、全国レベルのコンクールに挑戦する出場者も出てきていることが大変嬉しく思う。また、今回新たに設けたチャレンジでは、コンクールは敷居が高く参加できなかった出場者が、舞台に立ち審査員の先生方にアドバイスをいただくことで励みになり、また次へのステップとなった。

そして、今回は助成金をいただくことで、審査員を3名招くことができた。現代舞踊は芸術なのでそれぞれの見方の違いというものがあるのは致し方ない問題である。そこで、審査員が2名から3名になることにより、より公平な審査結果をもたらしてくれたと嬉しく思う。

近年では様々なジャンルのダンスが溢れているが、現代



舞踊のもつ表現を重きにおいたダンスは子供たちのより豊かな人間形成に役立ち、情操教育の一環となる。そして、岡山の現代舞踊の向上となり文化につながる事となる。

今後の課題と問題点

- ・ もっと多くの参加者を募り、より現代舞踊を広めて行きたいと思う。
- ・ より公平な審査のためには2名より3名の審査員が必要であるが、そのためにはかなりの予算が必要。
- ・ 今回一般に出場を希望していた参加者の方たちが、全国舞踊コンクール（東京）と日程が重なり出場を断念され、大変残念でした。

- 代表者：間野和美 ●所在地：岡山市東区瀬戸町南方
- TEL：090-6414-1508 ●E-MAIL：kkkks634@ybb.ne.jp
- 設立年：2015年 ●メンバー数：3名